（三十一日ハ夕刊）
磐城新聞
休刊 大祭[illegible]第三日曜
定價（壹部[illegible]、壹ケ月五十錢 郵税十錢）
廣告料（一行五十錢指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人 遠沼[illegible]輔
發行所 福島縣平町田町拾六 磐城新聞社 電話五六[illegible]番

小説

死を超ゆる者

(77)

三上於菟吉作
布施平八郎畫

移動する獄屋（三）

果てしなく打開いた太平洋は眼路に限りを知らなかつた。この洋中へ急に突荒れた岬があつた、突端の斷崖のうへには、白い高い燈臺が立つてゐた。そして遠く、アメリカ大陸の岸をかんだ怒濤は數千里の海面を寄せ返して、この邪魔物の岬の裾の巖角を荒々しい忿怒をもつて衝擊するのであつた岩角は、憎らしげに齒をむいて襲むかゝる大浪を冷笑した。浪は固く突こつとした大岩に打くだかれて凄じく碎け散つた。白いしぶきは奔馬のやうに跳上つて、高い斷崖のうへに聳へた燈臺の白い丸い胴中をまでつめたく濡らした。浪の碎ける響きは、たとへしのなく猛々しかつた。

けれども、この岬の根方の双方の濱邊は靜かであつた。平かな磯をたづねて來る浪は、遠い彼岸の大陸の平和な音信を傳へてゐた。

浪は穩かに微笑んで美はしい白泡を日に輝かした、眞夏には廣い磯邊は白く煙るやうに光つて居たが緑の海面を遙に渡つて來る青い微風は、砂濱の熱を程よくさましてくれた。砂濱のつきる處には、砂丘があつた。砂丘には背の低い灌木が這つて居た。そしてその灌木の意氣地なく腹ばつた樣を輕く笑つて居るのは。ゆるやかな傾斜のうへに優雅な姿で立つ赤松の林であつた赤林は海風を受て香ばしい樹脂の香をたてながら美はしい音樂を奏でた。

宮家間源太郎の別莊は犬吠岬とあしか島との間に、靜かな孤線を畫がく濱を見下す松林の岡にあつた、こゝは、大若に近い宮家の別莊と並んで、此附近で最も景勝の地を占めて居るのだ。

冬は荒寥たる濱邊を吹廻る風を受て、可成り寒さが激しく避寒の宿にはならなかつたが夏の涼しさは東海一と言はれて居た而し松林の一部を取込んだ庭は古びて閑雅であつた。又名高い庭師の手に美はしい夏花の花園も出來て居た。建築は和洋折衷であつた。

別莊番の老夫婦は東京から主人の一行が來るといふ電報を昨夜遲く受取つたが奇麗好きな老人達のことであるから掃除におろそかはなかつた、冬、枯葉に降り埋められた庭の隅々まで美しくほう木目が入れられた新らしくはかれた赤土はしめり氣を帶びた、冷々とした風を立てた。日は高く登つて海面は松林の間に白く輝いてゐた。

「もう、おつつけ見えさうなもんだになあ、爺さん」と、婆さんはかけひから果てしなく流れ落ちる冷たい清水を庭にまきながら言つた。

「もう、とつくに二番汽車は銚子の驛へ着いたんべね驛から自動車でわけあないだ」と爺さんはごみ取りを下て腰をのばしながら云つた。婆さんは考へ深げな顏で云つた。

「そんでもなア、こん度の奥さまはまだ歳若ねと云ふから、いざたつと云ふときになつて、さぞためかしに時間がかゝるべね」

「先度亡くなつた奥さまはもと新橋の藝者だとか言つてたが大變氣ぐらいの高い人だつたの」

暦の吉凶
新暦九月一日
舊暦七月廿八日

▲一白 我を恐むこと德行より大なるはなし勉めよや▲二黑 金錢むる事あれども又大に入り來る日▲三碧 引立てもあれど敵を受くる事も多し注意▲四綠 十分の自信を以て進むときは何事も通達す▲五黃 氣隨に振舞ふなかれ實貞なれば引立てらる▲六白 物事七分まで達し跡三分にして難ある日▲七赤 苦勞を仕拔きても効果はその割に薄き日▲八白 内に多少の行違ひ有とも大体順調に運ぶ▲九紫 燃ゆる如き熱誠を以て進めば諸事通達すべし

責任販賣

去る三月以來弊店發賣の大人革靴にて萬一三ケ月以内に破損せし物有之候節は御遠慮なく御持參被下度即時新品と御取替申すべく候

平 四丁目
ツルヤ

內科、小兒科（院長毎日療）
院長 醫學博士 難波睦
副院長 醫學士 五十嵐雄次
内科部長 醫學士 中西林藏
外科一般
外部長科 醫學士 氏家憲介
毎日曜手術 醫學博士 桂重次
產婦人科、女子泌尿科
產婦人科部長醫學士 五十嵐雄二
顧問 醫學博士 川添正道
×光線科
主任 醫學博士 難波睦
本院醫事法制囑託 法學士 岡蕃
本院主事 賀澤忠治

御大典記念事業トシテ
一、衛生試驗所（共濟病院內）
一、病氣相談所（共濟病院內）
一、救療所（共濟病院內）

磐城 共濟病院
看護婦見習募集
平町電話六四一番

◎診療開始
耳鼻咽喉科專門
日本醫大醫學士院長 鈴木正男
齒科口腔外科
日本齒科醫學士科長 高橋正永
◎晝夜診療
下谷區入谷町二一九一
入谷改正通り東交番前六間通り
鈴木醫院

內科、小兒科、花柳病科 入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平局五〇七番

新築移轉
耳、鼻、咽喉科
合津醫院
平町仲田町七一（電話五五九）

平町紺屋町
吉田眼科醫院

夜間診療
胃腸 內科 十二指腸虫病 專門 內科部
梅毒 淋病 婦人病 皮膚病 專門 外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

生地の良い仕立の丁寧な
小供洋服
洗テハゲズ
日ニモヤケズ

二、三歳用	五十錢
四、五歳用	六十錢
六、七歳用	六十錢
八、九歳用	七十錢
十一、二歳用	八十錢
十二、三歳用	九十錢
スポーツ衿 十四、五歳用	一圓三十錢
家庭婦人服	一圓五十錢
ロンパース	五十錢

平町田町 藤田女學校隣
ハシモトヤ糸店

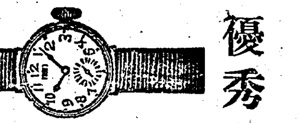
營業種は 石炭 コークス 玉炭
磐城第一ノ石炭トシテ自他共ニ推稱スル
◎磐城炭礦ノ最上石炭
一、正味十貫目入 壹俵 金六十五錢
◎日本デ一番評判ノ良イ東京瓦斯コークス
一、コークス 壹俵 金壹圓三十錢
◎木炭ノ三倍御德用ナ㋡ノ玉炭
一、玉炭 大箱壹箱 金貳圓
配達ハ一俵ヨリ致シマス
平驛前 ㋡ 阿部石炭商店
電話二三七番

改正 片濱乘合自動車時間表

平發	江名發
五時三十分	五時三十分
六時三十分	七時
八時	七時五十分
九時	九時二十分
十時	十時三十分
十一時	十一時五十分
十二時二十分	一時
一時五十分	二時
三時	三時三十分
四時	四四時十分
五時二十分	五時四十分
六時三十分	六時四十分

平のりば 四丁目和泉屋前 新川町車庫
江名のりば 沖見屋 電話十四番 松屋
鈴木片濱自動車部
電話二一一七
車庫呼出 電話一[illegible]二

優秀な●最新型腕卷時計



蓄音器
眼鏡
各種レンズ
ダイヤ
各國時計
指輪
裝身具
鐵道省御用
クジヤク印蓄針特約店
金光堂時計店
平町五丁目 電話七三六番

貴金屬御注文製作品早く良奉仕的特價に致します

割烹 末廣 電話四三二

美味滋養・品質本位
蜂ブドー酒
美酒禮讚
芳醇無比の美味
保健強壯の滋養
一杯は一杯より
元氣健康を增す
合資會社 近藤利兵衛商店 東京 大阪

アイヨー錠
動脈硬化症豫防新藥 藥價二圓、六圓、貳拾圓
代理店 山野邊藥局

平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

X光線科
外科專門
入院隨意（自炊の便あり）
平南町
上田外科醫院
電話一二九

ホシ胃腸藥
健康第一 健康は胃腸から
クスリはホシ 星製藥株式會社 [illegible]

秋、九月一日肌を冷やす

あすは二百十日―大事はない

小名濱測候所は斯く語る

白光の夏の炎暑も漸く去つて今や秋風颯々たる九月に入らんとしてゐる、氣は澄み渡り遠山脩の日にまして近く見ゑ、空には雨雲が次第に加はり、天候が動もすれば不穩となつて往々豪雨を篠衝くばかりに降らす、即ちこの豪雨を秋雨の先驅として天地間の風物が次第〳〵に寂寥になつて行く十月にかけて、陰晴定まらず時雨ては霽々ては時雨るゝ「人の心と秋の空」とはたるのである

今年の二百十日は九月一日に當りそして又彼の關東大震災紀念日にも當る

そも〳〵二百十日は立春から二百十日目に當る日と云ひ、古來から荒れ日とされ、ひより、農家のみならず一般に怖れられ、此外に八朔や二百二十日等といふ樣な風厄日が多い、これは必ず此の日に荒れるといふ意味ではないその頃には、荒れが多いと云ふことである、されば此の厄日がたとへ無事に濟んだとて安心は出來ない

一體曆の中に二百十日と云ふことが、何うして載つたかといふと貞享の初年曆學者安井春海が、一日釣に出掛ける積りで、舟を雇はんとした、其時に漁夫が、今日は立春から繰つて見ると丁度二百十日目で御座る、自分が五十年來試したところでは、二百二十日或は二百十日の頃には乾度暴風がある、今日は今こそ晴天であるが、怪しい雲が出掛かつてゐるから、午過ぎには乾度大風で御座らうと言つた、春海は老漁夫の言葉二から、爭ふことも出來ずその言に從つて歸宅したが、午過ぎから果して暴風が起つた、春海は大いに敬する所あつて、夫から毎年自分で試して見ると、その言葉の通りである、そこで幕府に言上して曆書に註することにした、これが二百十日の曆に載る基となつたと云ふ話である、然し古記には貞享以前に二百十日の語が載つてゐるのだから、この故事は、即ち權威あるものと云へない

古來世俗に八朔、二百十日、二百二十日を風厄日といつて此の三日は何かの理由によつて颱風がきつと起るものゝ樣に心得且つこの頃の暴風は米作に大損害を與へるので、從つて米價に大關係があるからその道の商人はこの三厄日を以て自分の運命を決するもの々ように心得て、候風臺上に天候を睨みつめてゐる習慣がある

小名濱の測候所では斯う語つてゐる現在の氣壓配置から觀ると、日本海中部にあつた低氣壓が通過する爲め陸地は大したことはないが海岸地方は荒れ模樣である、しかし今のところでは、別に颱風は本邦近海に無いので、まあ二百十日前後は安泰な天候である

小學教員の俸給を減ずる外途ない

縣當局の緊縮强要に對し

石城町村の意嚮

石城郡町村長會は來る九月二日午前十時より開會、過日小柳知事の訓示に基き町村豫算の削減について協議する筈であるが各町村とも出來得る限り緊縮方針に編成した豫算を更らに一割が削減せよと云はれてもその方途なく結局小學校の教育給を削るより外なき模樣である、而して教員俸給は

徒らに町村會の決議によつて左右されながらけれども、こうした現象が町村當局の胸裡にこびついて教員給の減額を要求し機會ある毎に町村財政の窮乏を訴へ小學教員給の引き下げを許らんとする運動は停止することがないであらう之に對して縣當局が政黨政派の策動であるとなし一笑に附してゐるに於ては將來如何なる不祥事が勃發せぬとも限らぬもので況んや教員給引下運動を目して痴人の夢などゝ稱して罰を政友會に歸せんとするが如き唾棄すべき政黨心理に驅られるが如きは縣當局として

斷じて許すことの出來ぬ罪惡で斯くの如き無謀の緊縮强要は町村の活動能力を减殺し實に由々しき問題を惹起するに至るでないかと憂慮されてゐる

社會廓清の力（四）

―好間青年團分團席上講演要旨―

大和田豊吉

今日の政治家は皆な政黨政治家で黨派あるを知つて國家あるを知らず黨利あるを知つて國利民福あるを知らず自利あるを知つて他人の長所美點を知らずされば又民政黨の如くに鬪爭運動にのみ熱中する今日の政治家は餓狼の內閣と云ふ一片の臠肉に肉薄するが如く先んずる者は其肉を放すまいと齧じり附き後れたる者は其肉を取つて食はんと爭ふ其有樣は實に笑止と云はざるを得ませぬさるにても古の政治家は五風十雨の宣しきを得ざるさへ己の罪なしと己を責めたるに今日は夫さへ無くて人を尤む嗚乎

〇更に方面を轉じて社會の有樣即ち實際社會の思想及生活の狀態を見わたすに今日の社會は如何なる社會であるか即ち明治より大正に大正より昭和にと段々社會の惡事は少くなり其反對に善事が多くなると云ふ即ち上位に位する人も下位に位する人も爲る事爲す事善事美事が多くなると云ふならば是は元より願ふべき事望ましき事でありますが近來は何だか其反對か即ち惡事は多くなつたと云ふ事は何と嘆はしき事ではありますまいか例せば我が福島縣近郷在の少年團体にて申せば我が平町には曾て青タイヤ團があり近村內郷村には爆烈團があり福島に山猫團があり中村に白龍團があつたと云ふ事である之を少年に限らず一般の人々にて申せば竊取强盜先づ强盜の中には一世說教强盜第二世說教强盜講談强盜ピストル强盜などかあり私が生れた明治の初年などにては人殺しなどは誠に聞くさへ恐れ多い事で五日に一人十日に一人と云ふ新聞紙上に五日か十日に一二人夫が此地でなく東京に一人大阪に一人位あつた樣樣で其他には絶ねて聞かないのでありますが近來は毎日一二人位つゝある有樣で我が福島縣石城郡などは是迄絶えて人殺しなどなかつたのですが近來になりましてはヤレ內郷村の父母子孫五人殺ヤレ東堂山僧侶殺など頻々として近郷近在に殺人犯罪者がありました是は何と恐るべきことではありませんか其他政治方面　實業方面銀行方面　敎育家宗敎家各種の方面を數き表はせば數限りもない即ち指屈するに暇なき有樣でありませうか夫で少し年老いて時代後れたりと批評せられまする尾崎行雄氏か一昨年開議案を建議して今や帝國の國難は思想政治經濟の諸方面より發來し今にして早く國救の策を講せずんば明治大帝の遺業或は失墜せんことを恐る此秋に當り端なく共產黨事件の勃發を見たるは眞に國家の不祥事なりとすと正々堂々の陣をかまへ建議案を議せられましたのは頗る見上げた論客と謂はざるを得ませぬ實に憂ふべきは此時代である今日であると謂はざるを得ませぬ

〇由來社會運動即ち天下の勞働黨に二つの主義主張が有るのであります其一は英國議會に現はれたる勞働黨でありまして是は議會主義とも申すべきもので社會運動の合法的進化を議會に過當に發表する方法で穩健主義とも申べき方法であります其二つは暴力主義とも申すべき方法で社會運動の激變的飛躍とも稱すべき露國の共產黨の主張する過激主義であります一方を穩健主義一方は合法的進化主義とも云へば地方は激變飛躍主義一方は勞働主義とも稱すべき兩派の主義主張が唱道せられて今日行はれつゝある事は天下周知の事實であります

共濟病院北脇の町有地と交換

價格の協定さい出來れば

第三校敷地決定

平町第三學校の買收未濟敷地九百坪の問題は地主齋藤繁造氏が頑强に承諾せぬ爲め未だに解決せず既に起工した建築工事にさい支障を來すこととなつたので町會委員は熱心交渉に努め一方縣鈴木辰三郎氏が仲裁の勞をとり過般より交渉取り纏めに奔走中の處共濟病院北脇の平町有地と交換の條件で大体打合ひがつく一致點を發見今明中に最後の決定を見る順序となつたが有町地は平町當局は坪五十圓位に見積り買收敷地を坪三圓に檢算交換の希望であるが齋藤氏は平町有地は場所柄五十圓は高きに失するとの主張と氏の價格の協定さい出來れば直ちに解決出來る運びとなた模樣である

赤井嶽祭に臨時列車

平から赤井へ

石城郡赤井村の名刹赤井嶽藥師の大祭は來る九月二日執行されるが當日は茨城宮城方面から、數萬の參拜者あり全山人で埋まる賑ひを呈するを常としてゐるが鐵道省では來九月二、三兩日平、赤井間に左の如く臨時列車を運轉する事となつた

九月二日

平發	赤井着
後二、〇〇	後二、〇八
三、三五	三、四三
六、一〇	六、一八

赤井發	平着
後一、五〇	二、五八
四、〇〇	四、〇八
六、三〇	六、三八

九月三日

平發	赤井着
前五、〇五	五、一三
六、〇〇	六、〇八

赤井發	平着
前五、二七	五、三五
六、二〇	六、二八

空家の鼠賊

植田署に訴ひ

石城郡植田町大字後田賀德院留守居渡邊キヨノ(五四)が去る廿九日午前九時半頃自宅の井戸端で洗濯をして家の中に入らうとした處、年齡三十位な妙な男が飛ひ出したので驚いて家財を調べると簞笥の中に入れて置いた金七圓五十錢入り財布が紛失してゐるので植田警察署に届出た

鈴木縣議歸平

縣會議員鈴木辰三郎氏は上京中の處三十日夜歸平した

蛇が見て昏倒

錦村の婆さん

石城郡錦村大字大倉字大島戸主友太郎母橋本クラ(五三)は去る二十七日午後四時頃隣家なる鮫川昌太郎方の飲料水井戸に水汲に行き釣瓶より水をバケツにあけんとしたる處長さ三尺位の蛇(靑大將)がバケツに入りたる爲めまつさをになつて自宅に歸り驚きの餘り一時昏睡狀態となり大騷ぎを演じたが手當の結果十分間位で回復した

惡い朝鮮人

平署で取調べ中

神谷村字向鎌田木賃宿山形屋方止宿朝鮮慶尙北道高雲郡開津曲玉山生れ車在明(三五)は二十九日午前六時頃同宿中の朝鮮山東省昌昌郡西南郷生れ王運祿(二九)の所持金三十圓を竊取したこと發覺平署で取調中

人命を救助

知事から表彰さる

石城郡草野村字下神谷新妻忠次郎、鈴木喜三平、大和田友光及び同郡大浦村字下仁井田根本要一の四名は去る十八日午後一時頃同郡草野村釜ノ臺地內海岸で溺死せんとせる同郡夏井村大和田彌助を協力して救助し二十八日附知事より表彰さる

平署に追はれて戸惑ひの團體

何ごかして呉れろと

復び縣に陳情

石城郡各種團体では舊郡役所に平警察署が移轉することに確定したので事務所にこまり果て縣當局に團体專用の建物の新築方を陳情して來たが未だ何等決定を見ないので來たる三日町村長會石城支會長伏見平町長、濱郡木炭同業組合長早川深積人、石城郡農會長安島重三郎の三氏が出席して、再び陳情をなすことになつたが陳情書は各團体代表十一名の連署で其內容は現平署の廳舍の拂さげを受け先陳情して內諾を受けた各團体事務所建設費金二千圓の下附を受ければ廳舍の拂さげ代金として二千圓の一割二百圓を縣に上納しその不足分は各團体が負擔支辨するといふにあるが團体事務所の敷地は舊郡役所東隣の空地の豫定である、各團体では執務する所に現在困つてゐるのでこの陳情が奏效せねば各團体はそれ〳〵に雨露をしのぐ場所を探さねばならない結果になるのであるが緊縮一點張で進んでゐる現在この際この陳情が聞き届られるかどうか甚だ疑問視され、その成行きは頗る注目されてゐる

四倉繭市場

高値六圓廿錢

四倉繭市場に於ける二十九日取引狀況は取引總貫數二千百八十貫九百九十匁で取引相場は左の通りである

△高値　六十圓二十錢▲
安値　五十三圓九十錢
買叩　[illegible]

漁船の遭難

豊間の船が原釜で

石城郡豊間村鈴木某所有(船名不明)船長鈴木豊治外三十八名乘組み廿八日夕刻相馬郡原釜沖合約一里半の海上航行中機關に故障を生じ進退不能となり鈴木船長外五名がボートに乘り廿九日夜原釜に上陸船主に對し救助船派遣方打電した

乘客を滿載して電柱に衝突

幸ひ死傷はなかつた

湯本地內の椿事

二十九日午後五時頃平町尼子自動車部の乘合自動車が湯本町圓城地內國道で故障を生じ停車し、修理中後方より疾走して來た湯本町鈴木稻美方の乘分自動車大樽安雄が運轉客を滿載して來たり尼子自動車を突き越さんとして運轉を誤り電柱に衝突前方を破壞運轉手が輕傷を負つたのみで幸ひ乘客は無事なるを得たが最近頻發する自動車事故に鑑みに神經を尖らしてゐる折柄平署で取調中

樽神輿奉納

紺屋町の青年有志

平町子鍬倉神社の例大祭は昨報の如く來る六、七の兩日盛大に執行されるが紺屋町青年有志の發起で樽神輿を奉納する事となつた

電話賣り度し

差し當り五十圓を戴けば電話を移轉し殘金四百圓は無利子のまゝ十二月まで御貸し致します

●希望者は磐城新聞社へ
●御申越し下さい●

姓名在社

◆東京の話だが、九段の高臺から大村の銅像が遙かに上野の森をヘイゲイして突ッ立つてると、上野の山から西郷の銅像がアノ大[illegible]玉で睨み返してゐるのは、お互、敵として戰つた意志を表現してるのだそうな◆或男か料理屋の「一力」と「のんき」が丁度睨み合つたように建つてるのを見ると、大村と西郷の銅像が思ひ出されると言つたが、人によつて妙なことを連想するもだの◆それを兩方一晩置きに泊る法律を定めて「オホン色男には誰がなる」とアゴを撫でながら「デモ義務の二時間はつらいね」なんて微苦笑してる果報者があれば、アブセントの日割をねらつて押し掛ける狠連があるといふから、國際關係益々多事なりか。

心地良キ秋ガ
訪レマス
秋向着尺
モスリント
帯側ガ澤山
入リマシタ
ゼヒ御用意ヲ
三丁目
鶴田屋
電 乇

平町田町
高久病院
電話五一三番

レコードハ此のマーク!を

HIS MASTERS VOICE
TRADE MARK REGISTERED

店員募集
肉聲のビクターレコード
販賣店
會田時計店
平町四丁目(電話三六三番)

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は
三四三番
サシミ

安全第一
諸債券、公債ノ御用ハ迅速簡易ヲ
モツトートスル弊店ヲ精ニ御利用クダサイ
營業課目
勸業債券
復興債券
公債其他
兩替
金融
質物一般　取扱
多田井商店
平町大工町

營業種目
內地材
材木各種、羽柄材各種
建築諸材（請負）
礦山用坑木其他諸材請負
外材部
米松、米杉、大角製材調達
請負　其他
佐藤材木店
常磐線平町新川町
電話　三三五番

特賣!!
たひら正宗　福島縣清酒品評會　一等賞受領
花春　同　優等賞受領
醬油釀造元
鹽屋
山崎合名會社
電話　一〇番